

**SPAORE**  
**性能測定結果②**  
**リラクゼーション効果**

# スパオールのリラクゼーション効果測定

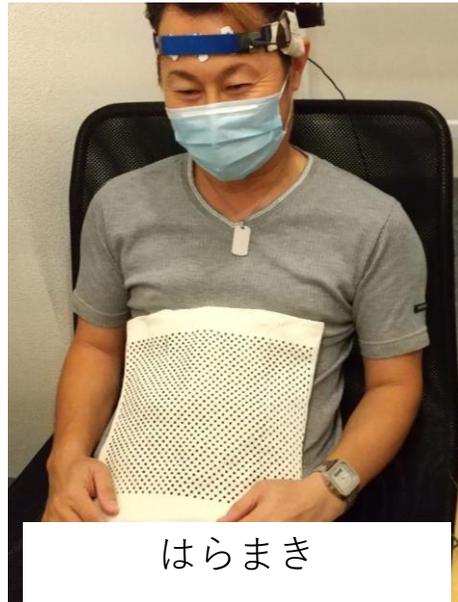
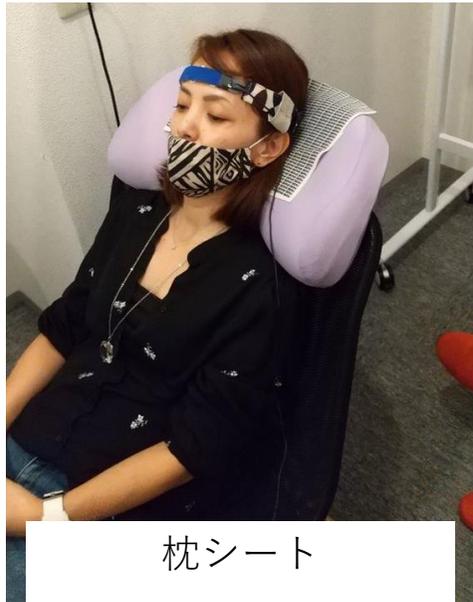
## 測定目的

各種試作品を装着した際の脳波を測定し、各試作品のリラクゼーション効果を確認する。

## 結果

いずれの試作品でも装着時にベータ波、眼球振動の抑制を確認。

各製品にスパオールのリラクゼーション効果が付与されることが確認された。



測定場所：株式会社ナチュラルアビリティ会議室

測定日：2020年9月28日

測定方法：脳波計（IVBA ver.3）による脳波および眼球振動測定

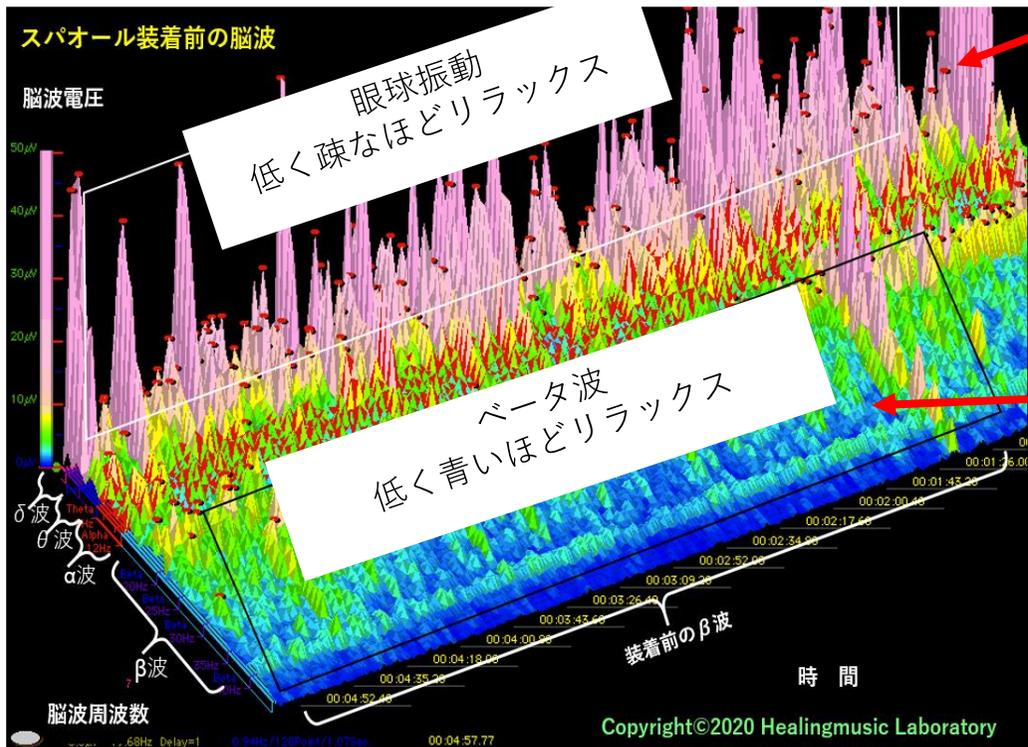
測定：ヒーリングミュージックラボ 山内技師

# スパオールのリラクゼーション効果測定

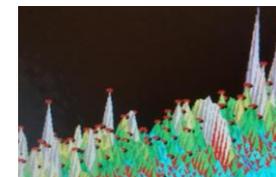
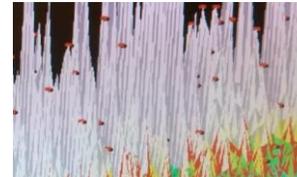
## 脳波データの概略

図の上部、ピンクの山は『眼球振動』。動きが少ないほどリラックス。高く密なほどストレスが高い。低く粗いほどリラックス。

図の下部、青～緑が多い部分は『ベータ波』。動きが少ないほどリラックス。赤に近いほどストレスが高い。青に近いほどリラックス。

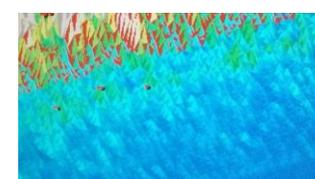


眼球振動



ストレス ← → リラックス

ベータ波



赤 ↔ ピンク ↔ 黄 ↔ 緑 ↔ 青  
ストレス ← → リラックス

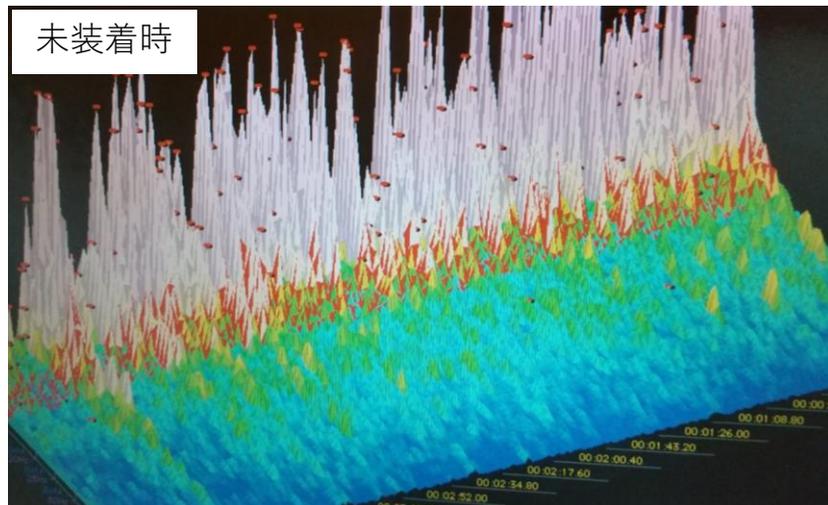
# 枕シートによる測定



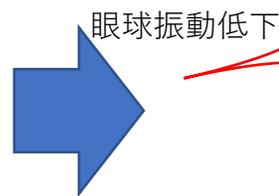
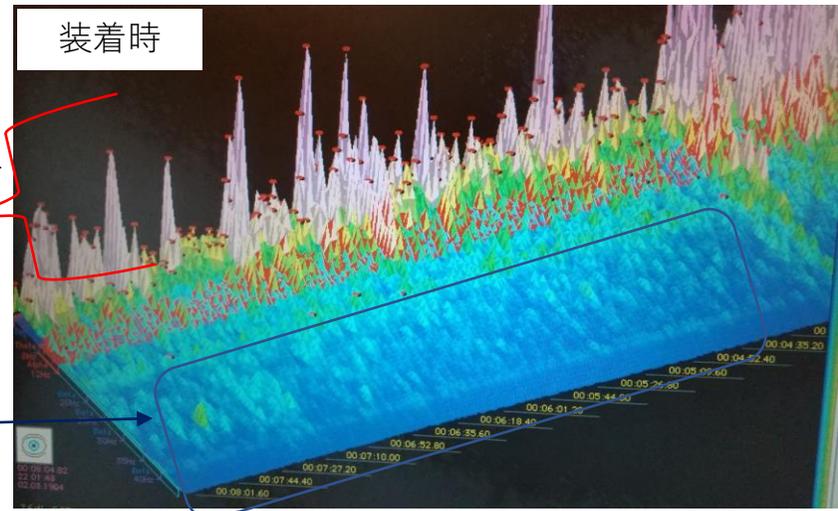
被験者 C : 30代女性

眼球振動が大きく低下。ベータ波は最初から低いが、その中でも緑、黄部分が消失し、よりリラックス傾向へ遷移している。

未装着時



装着時

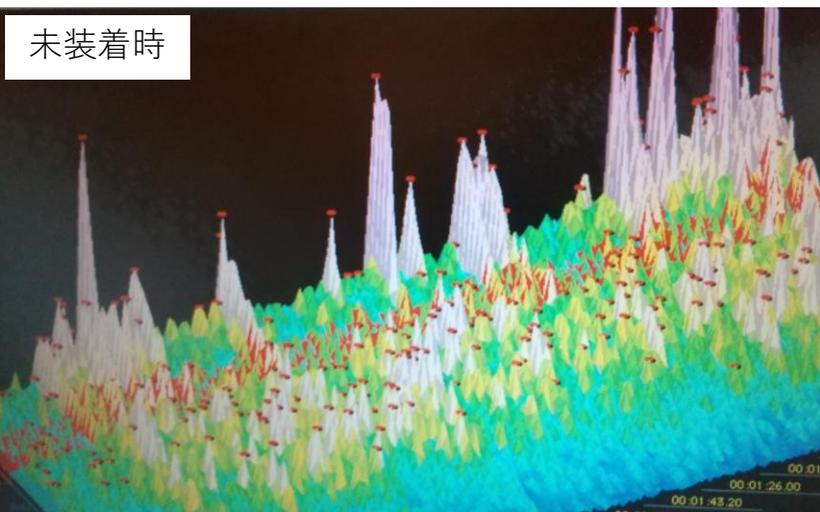


ベータ波が低下  
全体が青色に

被験者 A : 40代男性

眼球振動、ベータ波ともに低下。特に目を閉じた時間帯は眼球振動、ベータ波ともにほぼ消失し、完全なリラックス状態に入っている。

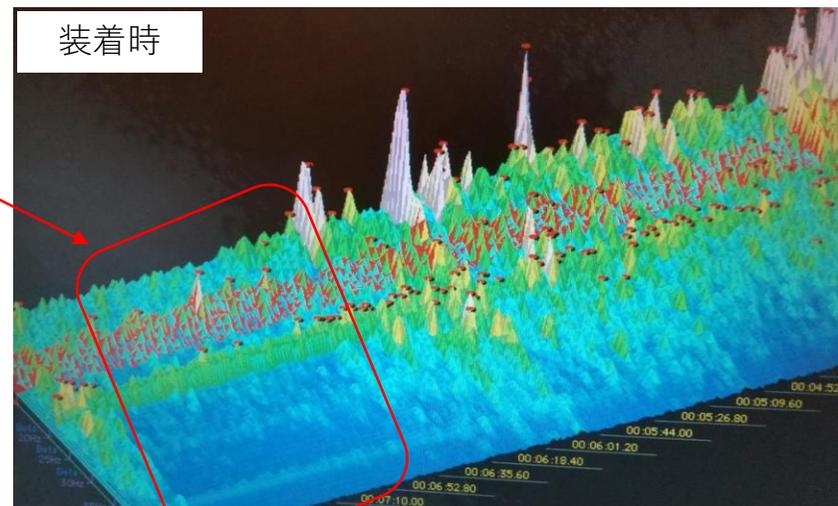
未装着時



シートを装着し眼を閉じたところベータ波も消失し、ほぼ睡眠状態に



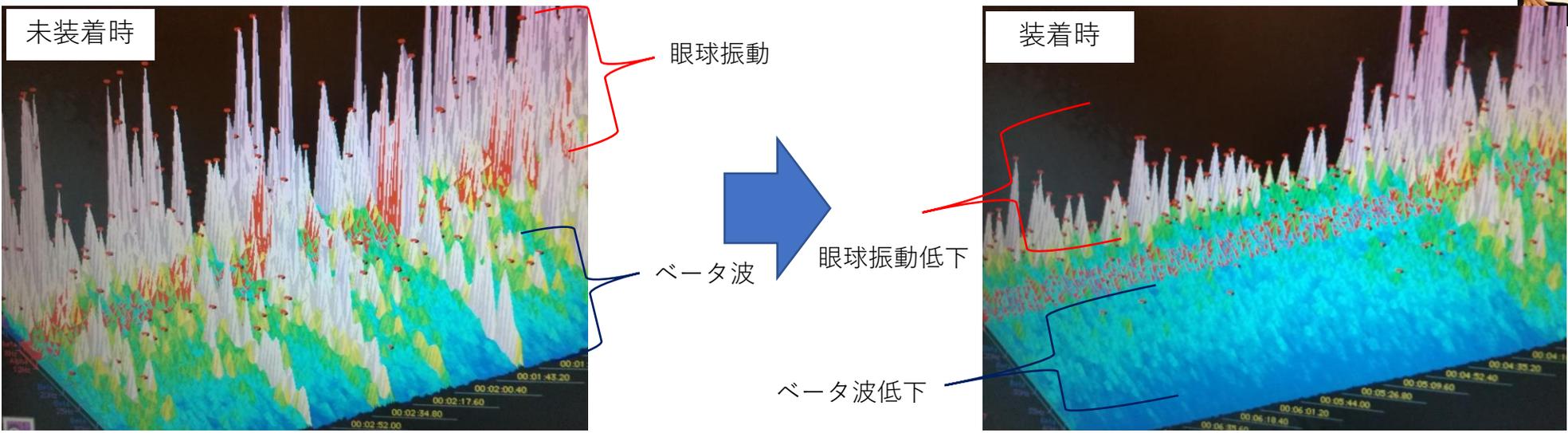
装着時



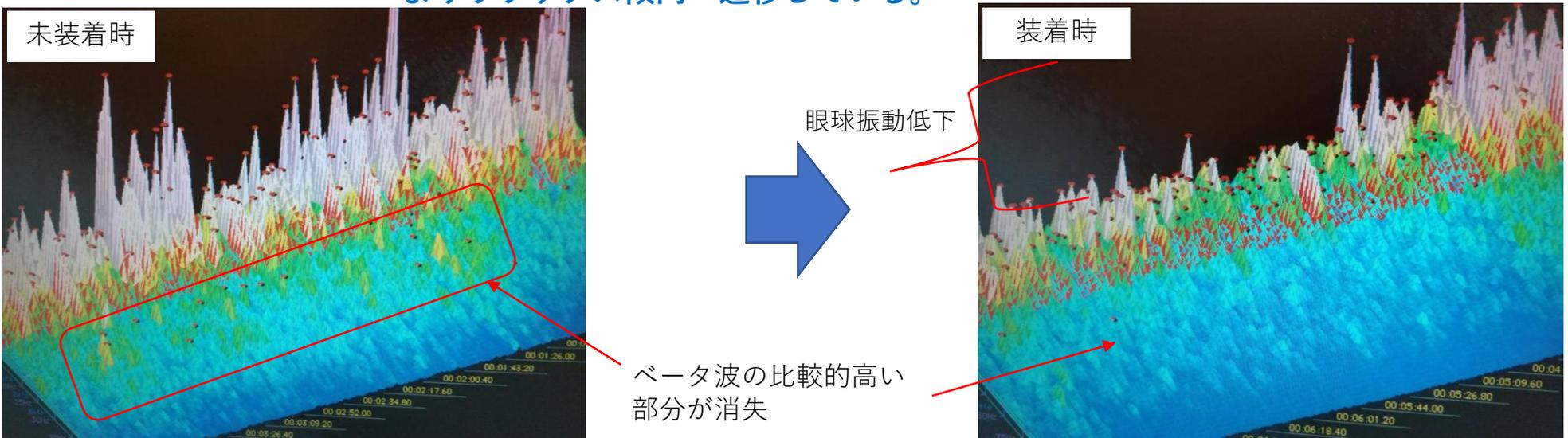
# はらまきによる測定



被験者 A : 40代男性 眼球振動、ベータ波ともに著しく低下しリラックス状態に移移している



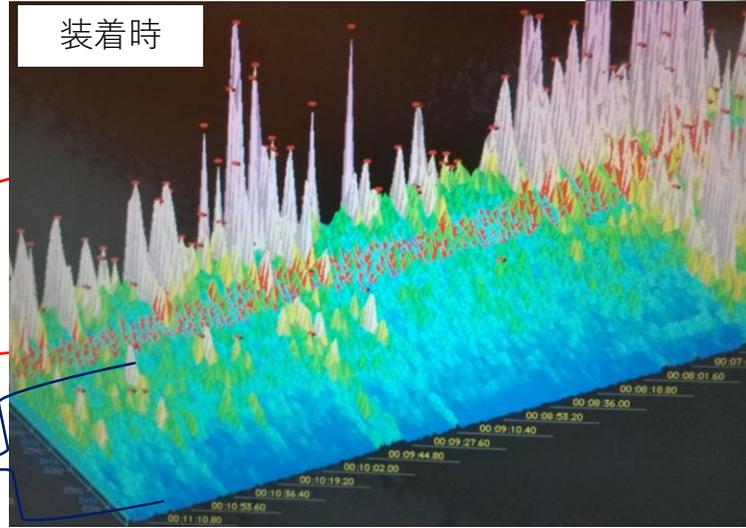
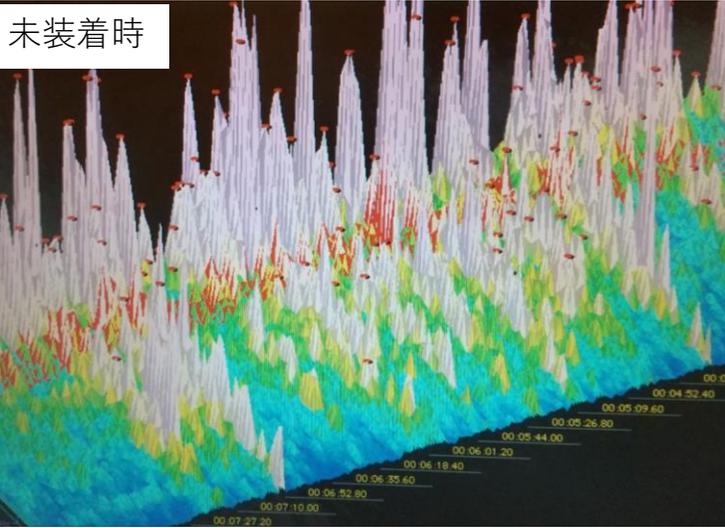
被験者 B : 50代男性 眼球振動が大きく低下。ベータ波は最初から低いが、その中でも緑、黄部分が消失し、よりリラックス傾向へ遷移している。



# クレジットカード大の綿布（IDカード様に使用）

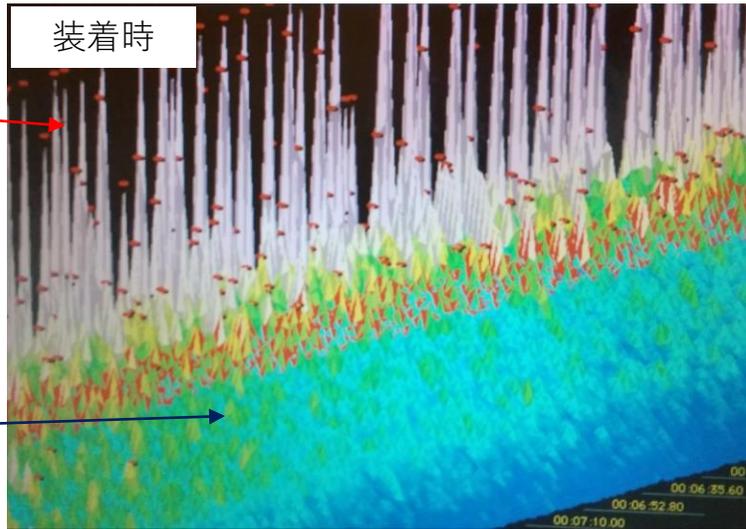
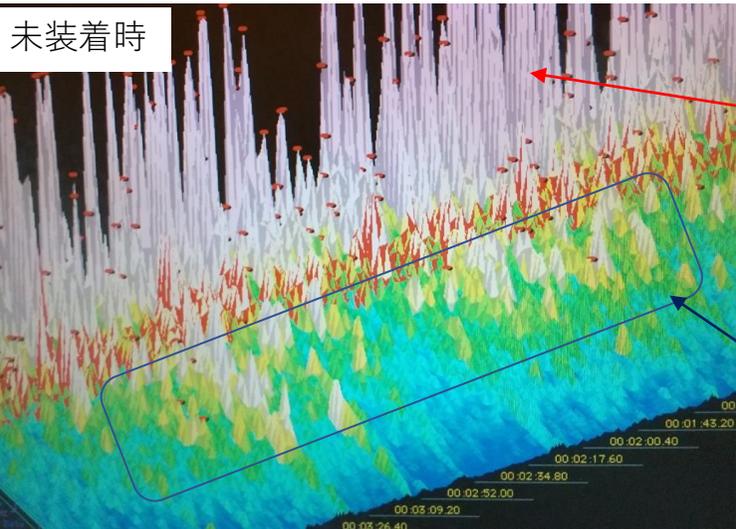


被験者 A：40代男性 眼球振動、ベータ波ともに著しく低下しリラックス状態に遷移している



眼球振動低下  
ベータ波低下

被験者 C：30代女性 眼球振動の密度が低下。ベータ波は「山」が消失しリラックス状態に遷移している



密度が下がり、背景の「黒」が目立つように  
ベータ波の「山」が消失